

Is This Meat Real or Fake?



日 時：令和 5 年 11 月 6 日（月） 6 時間目
 場 所：県立酒田西高等学校
 対 象：1 年 3 組
 授業者：猪口 知津子 教諭

1 主に活用した機器・コンテンツ

・ 1 人 1 台端末 ・ 大型提示装置 ・ Google スプレッドシート ・ Google スライド ・ Google Classroom

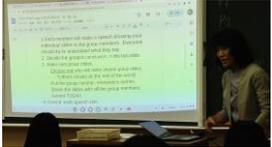
2 授業

(1) 本時の目標

- ① 食料問題を解決する新しい技術、フードテックに関する文章の要約をすることができる。
- ② 地球環境保護とフードテックとの関連、今後の展望を考え、意見を発表し、お互いに感想を述べるができる。

(2) ICT を活用した指導過程

前時までの学習内容（フードテックの一つである Fake meat [代替肉] について）を、Google スライドに個人で整理した。そのスライドをグループ内で発表した後、グループで Google スライドを同時編集しながら結論をまとめる。この結論を 2 グループずつで発表練習し、お互いの発表の良いところや発音等を Google スプレッドシートの相互評価シートに入力、提出する。相互評価は次時以降に生かす。

時間※1	●主な学習活動	○ICT 活用ポイント、留意点	使用機器等	情報活用能力※2
導入 5分 一斉 A1	●本時の活動説明 	○Classroom で、課題配付する。 ○発表例を示す。	・ 大型提示装置 ・ Google Classroom	
展開1 10分 協働 C1	●グループ討議 I 発表内容理解と検討	○グループ内で、1 人ずつ Google スライドを見せながら要約と自分の意見を発表する。 ○聞き手は内容を理解することに努める。	・ Google スライド ・ 1 人 1 台端末	C1 ①ステップ3 情報を構造的に理解しようとする
展開2 15分 協働 C2	●グループ討議 II 自分たちの意見を一つにまとめ、グループの結論を確定、発表に向け役割分担と練習	○グループ内で、意見をまとめ、結論を確定し、発表に向けて役割分担と練習をする。 ○ICT 活用ポイント！ 生徒が展開1での自分たちの意見を整理し、Google スライドを同時編集しながら、結論をまとめる。	・ Google スライド ・ 大型提示装置 ・ 1 人 1 台端末	B1 ②ステップ4 目的に応じ、情報と情報技術を活用して、情報の傾向と変化を捉え、問題に対する多様な解決策を提示する
展開3 19分 C1	●グループ発表練習 	○2 グループで、互いに発表する。 ○相手のグループの声の大きさ、聞き取りやすさ、英語らしさに注目して聞く。	・ Google スライド ・ 1 人 1 台端末	C1 ①ステップ3 情報を構造的に理解しようとする

<p>まとめ 1分 B1</p> 	<p>●相互評価 相手グループの評価を3段階で入力</p>	<p>○相手グループの声の大きさ、聞き取りやすさ、英語らしさを3段階で評価する。</p> <p>ICT活用ポイント2 生徒が Google スプレッドシートの相互評価シートへの入力。相手を評価することで相手の良さ等を認識し、また自分への評価を改善につなげる。</p>	<p>・ Google スプレッドシート ・ 1人1台端末</p>	<p>C1①ステップ3 情報を構造的に理解しようとする</p>
--	-----------------------------------	--	---------------------------------------	-------------------------------------

※1 アルファベットや数字の記号は、文部科学省「学びのイノベーション事業報告書 学習場面に応じた ICT 活用事例」に基づく表記を示す。
 ※2 アルファベットや数字の記号は、文部科学省「【情報活用能力の体系表例（IE-School における指導計画を基にステップ別に整理したもの）】（令和元年度版）全体版」に基づく表記を示す。

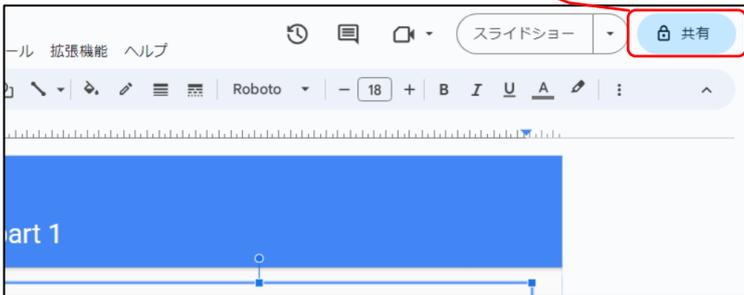
3 ICT活用ポイント

ICT活用ポイント1 C2 協働での意見整理

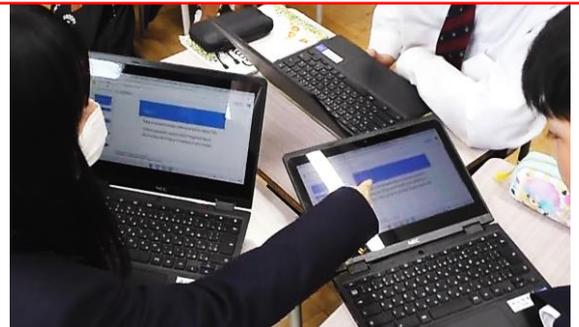
グループで一つの Google スライドを共有し、同時編集しながら、一人ひとりの要約や結論を比較、議論してグループ内の結論をまとめる。

- (1) Google スライドをグループのメンバーで共有。共有する際に、権限を「編集者」にする。
- (2) グループ内で、複数の意見・考えを議論して Google スライドに結論をまとめる。

(1) Google スライドをグループのメンバーで共有



(2) Google スライドを同時編集しながら、議論



ICT活用ポイント2 B1 個に応じる学習

Google スプレッドシートの相互評価シートにお互いの発表について相互評価する。評価は「声の大きさ、聞き取りやすさ、英語らしさ」を3段階で評価、また「聞いて気づいた事」を記述する。相手グループの良さ等に気づき、自分の発表の改善につなげる。

- (1) Google スプレッドシートの相互評価シートを Google Classroom から「課題」として生徒に配付する。
- (2) 次の時間以降に相互評価シートを見返して、相手の良さ等に気づき、自分の発表の改善につなげる。

(1) 相互評価シートを、「課題」で Classroom から生徒へ配付



「各生徒にコピーを作成」で各生徒用のシートができる

A		B		C		D		E		F	
相互評価シート Performance of L6 Is This Meat Real or Fake?, 英コ I											
* ↓ Put A, B, or C to grade. *You don't have t											
G	Names	声の大きさ 聞き取りやすさ 英語らしさ		内容		Notes for your own 聞きながら気づいたことをメモ					
1	A										
2	N										
3	E			A							
4	F										
5	Y										
6	H										
7	3										
8	H										
9	4										
10	K										
11	M										
12	5										
13	Y										
14	6										
15	R			B							
16	R										
17	7										
18	A										
19	8										